建築しか勝たん

なぜ宮寺さんは建築の道にすすもうと思ったのか

建築しか勝たん

理由

宮寺さんが小さいころ家族のおじいさんが木を加工していろいろなものをつくっていたから木が身近にあり木のにおいをかいでいたという。小さいころのおもいでやおじいちゃんのあこがれがあった。自分がつくったものがのこっていくのはすばらしいことの思い出が将来にたくさん関わることを知れた。

そして、ぼくが感じたのは小さいころのおもいでがそんなにでかくなるとは思えませんでした。ぼくも小さいころの思い出を大切にし将来にいかしていきたいと思いました。

Q&A コーナー

Q・建築士さんは自動車の運転は上手ですか？

A.全員が上手なわけではないけど葉山の道は細いからバックしたりするのでそういたぶんには上手なはず。

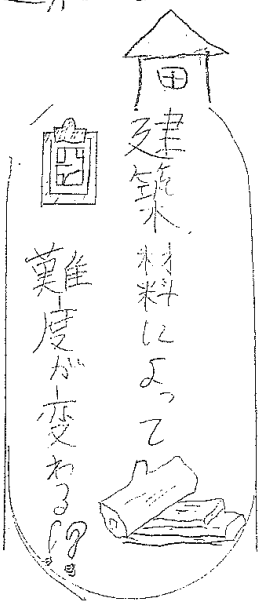
Q.仕事に行く時の服装と絶対に持っていく物はなにか？

A.全員ヘルメットを持ち物はトイレットペーパーの時は作業着。また雨の時はレインコートを持ち物はトイレットペーパーの内合わせの時はTシャツでちょうさのときは作業服や写真をアプリで全てやるまたチェックなどをするあらゆるものが大切

Q建築しやすい場所や天候はあるのか？

Aある。2トラックを横ずけできるぐらいのところがいまだ新築であれば4トラックが入ればありがたい。台風やつよい雨はシートをたたまないといけないから基本的には天候がよい日を選ぶまた屋根をやる時は一週間天候がよい日を選んでやる。

建築LOVE



宮寺さんいわく建築する時、実際、難しさは変わらないというただ、材料によって作る手間は大きく変わるという、基本的に建築のしやすさは、天候気温、材料の組み合わせによって変わるそうたとえば雨、低め、コンクリだとドロドロで全然固まらないが晴れ中、コンクリならやりやすいという。なので、難しさは変わらないが天候、気温などによってはとてつもなくめんどくさくなる。

宮寺さんの仕事のいきざき。

私は、知ってしまった。宮寺さんの、それはいきざきィー　ってことで宮寺さんの仕事のいきざきを紹介します。

宮寺さんは、仕事のきゅうけいの時間、よくYouTubeを見ているそうで、おもに宮寺さんの好きなスポーツのサーフィンの動画を見るのが好きだそうです。このきれいな海が葉山にもあっていいですよねぇ

宮寺さん、これからも頑張ってください!!

インタビューを通して

建築業は色々な人が苦労して一つの家を立てる、人との信頼があるからこそ成り立つとても難しい職業だと思った

あらためて建築業は色々なんがあるっていて長い月日をかけて立派な家を建てるのはすごくすごくすごく